

みんなで取り組もう、つながろう

いじめ・暴力ゼロに向けたポスター・標語の取り組み

いじめについての学級での学習を行った後、全校生で標語の作成に取り組みました。実際に標語を作ることで、いじめとはどのようなものなのか、どのような気持ちなのかに向き合う時間にもなりました。学年によっては、ポスター制作にも取り組みました。



1・6交流

スポーツテストの時間には、6年生が1年生の測定をサポートしました。スポーツテストの段階での1年生は、並ぶ順番や測定方法が分からないため、6年生のサポートでスムーズに進めることができました。他にも、校歌練習をするときには、6年生が歌詞やメロディーを個別に教えました。6年生は、どのように教えたら1年生に伝わるのかを考えていました。優しく、丁寧に接している姿が印象的でした。

縦割り班活動での取り組み

縦割り班活動として、校舎内の清掃の時間だけでなく、昼休みの遊びも行いました。また、「わいわいタイム」と題して、5、6年生が作成した算数の文章問題を班ごとに解いたり、タイピング練習をしたりしました。わからないところは高学年が低学年をサポートしています。中学年は、高学年の姿を見ながら一緒に低学年をサポートする姿も見られました。清掃活動や縦割り班活動の方法を高学年になってから他学年にどのように伝えるのか、どのように接することが良いのかを指導するのではなく、継続的に行っていることで高学年の姿を見て、相手を思いやる言葉がけを日々の生活の中で学んでいます。



黒井小のみんなとつながる

異学年交流をすることで、学年が違っても、登校班が違っても子どもたち同士で名前を知っていたり、助け合ったりする様子が見られました。また、困っている低学年の児童がいると無関心で通り過ぎる児童はいません。日々の異学年の交流の中で、つながりを感じられる学年を超えた仲間になっています。